FUKAURA

－広報ふかうら－

2025
10
VOL.247

合併20周年 ふかうら 20th Anniversary

アオーネ白神十二湖 クラフト展

深浦町は、旧深浦町と旧岩崎村が合併し、平成17年３月31日に誕生。
令和７年３月31日に合併20周年を迎えました。

行政情報はHPから！

アオーネ白神十二湖 クラフト展

9月6日、アオーネ白神十二湖でクラフト展が開催されました。今年も2日間に渡っての開催予定でしたが、2日目は荒天が予想されたため、残念ながら6日のみの開催になりました。

全国各地から62のクラフト作家が集結し、木工、ガラス細工、革細工、陶芸、フラワーアレンジメントなど、ジャンルを問わない多彩な作品が並び、来場者は気になった作品を手に取り、クラフト作家との会話や交流を楽しみながら気に入った作品を購入していました。

そして、飲食エリアにはキッチンカーなど25店舗が出店し、ハンバーガーや焼き鳥のほか、スイーツなど様々な食べ物が並びました。

また、クラフト展開始前には熱気球搭乗体験も開催されました。6日は天候にも恵まれ、熱気球は地上から20m以上の高さまで上がりました。搭乗者の中には、白神山地から登る朝日を熱気球から見ることができた人たちもいました。

クラフト展を訪れた人たちは「全国各地のクラフト作家の作品を見ることができてよかった。来年も来たい」「手作りの作品がいっぱいあって楽しかった」と感想を語っていました。

1日間だけの開催になりましたが、町内外から約2，400人の人たちが来場し、会場は大賑わいでした。

生きいき健康福祉祭
164名の長寿を祝う

長年にわたって様々な分野で活躍し、社会の発展に尽力された高齢者を敬愛する「生きいき健康福祉祭」が9月18日、深浦町町民体育館で開催されました。

式典では、平沢町長が「皆さまのご長寿に心からお祝い申し上げます。これからも元気でお健やかに楽しい毎日をお過ごしいただき、人生の先輩として私たちにご指導いただきたいと思います」とあいさつを述べました。今年表彰の対象となったのは、ダイヤモンド婚14組、金婚19組、米寿103名（うちダイヤモンド婚との重複5名）。このうち、出席した11組のご夫妻と21名に顕彰状と記念品が贈られました。

式典の最後には、津軽深浦北前太鼓「風の会」による祝い太鼓も披露され、受賞者の方々は勇壮な太鼓の演奏を楽しみました。

ダイヤモンド婚を迎えた山本利雄さん・和子さんご夫妻は「二人そろって、健康でいい人生を60年過ごしてきた。20年後も二人で元気に過ごすことを目標にしていきます」と今回の受賞を喜んでいました。

ダイヤモンド婚を受賞した山本ご夫妻

町長から顕彰状を受け取る受賞者

「風の会」による祝い太鼓

合併20周年記念 つがる地区小学生相撲大会

9月27日、北金ヶ沢運動広場相撲場で深浦町合併20周年記念つがる地区小学生相撲大会が開催され、5団体29人の選手が出場し、個人戦と団体戦が行われました。

深浦町からは8月に十和田市で行われた東北大会で優勝している天心館の子どもたちが出場し、低学年団体戦、高学年団体戦で優勝を果たしました。個人戦においても、2年生の部で小野篤希くんが優勝、4年生の部で櫻庭悠真くんが2位、6年生の部で小野光太郎くんが3位入賞という成績を収めました。

大会を終えて、小野光太郎くん(6年生)は「合併20周年を迎える大会で団体戦優勝、個人で3位入賞できてよかった。これからも練習を頑張り、個人戦でも優勝したい」と感想を語りました。主将の阿部福乃介くん(6年生)は「今回の大会は地元で行われたこともあり、たくさんの人に支えられて相撲をとれているということを改めて感じた。試合では思うような結果を出せなかったので、また一から練習に励みたい」と感謝と意気込みを語りました。

【低学年団体リーグ戦】
優勝:相撲道場天心館(福澤・葛西・小野篤)
2位:田舎館相撲クラブA
3位:田舎館相撲クラブB
【高学年団体リーグ戦】
優勝:相撲道場天心館A(櫻庭・阿部・小野光)
2位:田舎館相撲クラブ
3位:相撲道場天心館B
3位:中泊道場
●個人戦
【小学1年リーグ戦】
1位:小野(中泊道場)、2位:成田(中泊道場)
3位:川島(中泊道場)
【小学2年リーグ戦】
1位:小野(天 心 館)、2位:工藤(田 舎 館)
3位:阿保(田 舎 館)
【小学3年リーグ戦】
1位:水木(田 舎 館)
【小学4年生の部】
1位:木村(丹代道場)、2位:櫻庭(天 心 館)
3位:松江(丹代道場)、3位:磯辺(丹代道場)
【小学5年生の部】
1位:成田(中泊道場)、2位:中村(中泊道場)
3位:小山内(中泊道場)、3位:川崎(中泊道場)
【小学6年リーグ戦】
1位:長谷川(旭富士)、2位:花田(田 舎 館)
3位:小野(天 心 館)

天心館の子どもたち

選手宣誓をする小野光太郎くん

皆の力で繋いだたすき　青森県民駅伝

9月7日、青森市で開催された青森県民駅伝競走大会（9区間：26・1km）において、県内40市町村の選手が競い合う中、深浦町チームは、総合順位24位、町の部12位という成績を収めました。

気温29・1度、湿度も約70％という厳しい蒸し暑さの中、青森県観光物産館アスパムからカクヒログループアスレチックスタジアムまでのコースを走りました。

選手たちは、7月下旬から重ねてきた練習の成果を発揮し、みんなの想いが託されたタスキを各選手が力強い走りで繋いでいきました。控えメンバーや家族からの声援に後押しされ、みんなの力で最後までタスキを繋ぎ、走り切りました。

総合タイム　1：35：43
総　合　24位
町の部　12位
監　督　山内　旭人

1区（3.8km）（男子中学生）
田村　悠（ゆう）
（深浦中学校）13:46
【総合19位　町の部 9 位】

2区（1.1km）（男子小学生）
佐藤　進一朗（しんいちろう）
（深浦小学校）4:32
【総合36位　町の部20位】

3区（1.1km）（女子小学生）
小島　星彩七（せいな）
（修道小学校）4:16
【総合34位　町の部19位】

4区（5.0km）（男子高校生以上）
八木橋　洸斗（ひろと）
（陸上自衛隊弘前駐屯地）17:26
【総合31位　町の部16位】

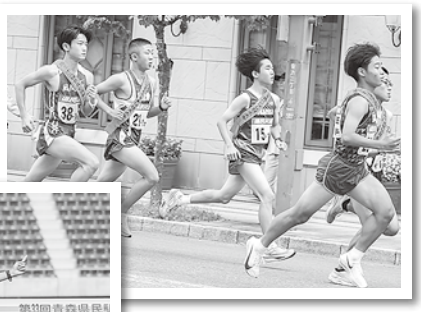
5区（3.4km）（女子中学生以上）
藤森　万里奈（まりな）
（五所川原第一中学校教諭）12:59
【総合11位　町の部 3 位】

6区（3.1km）（男子中学生または35歳以上男子）
山内　和也（かずや）
（㈱ネクスコ・パトロール関東）10:45
【総合24位　町の部14位】

7区（4.4km）（男子高校生以上）
柴田　樹（たつき）
（竹館小学校事務）16:01
【総合30位　町の部15位】

8区（1.7km）（女子中学生以上）
山内　夢翔（ゆめか）
（深浦中学校）6:08
【総合23位　町の部10位】

9区（2.5km）（男子中学生）
秋穂　栄心（えいしん）
（深浦中学校）9:50
【総合22位　町の部11位】



2年連続で1区を走った田村悠さん

ゴールテープを切る秋穂栄心さん

令和6年度 決算報告

令和６年度の決算がまとまりましたので、その概要についてご紹介します。
各会計の実質収支は、一般会計が1億6,155万5千円の黒字決算となり、その歳出決算規模は、令和５年度決算と比較して10億4,476万1千円増加し過去10年で最大の決算規模となりました。特別会計を含んだ実質収支についても、2億2,150万円1千円の黒字となっているほか、健全化判断比率は、全ての指標が早期健全化基準を下回っています。
一般会計歳入については、大型風力発電施設の稼働に伴い地方税が増加したほか、町の借金である町債が増加しています。歳出については、一部事務組合の運営と管理設備維持管理に係る財政負担が増加しています。
町としては、令和５年７月豪雨に伴う災害の復旧や物価高騰への対応を継続しつつ、住民の安全・安心に資する施策や、子育て支援、産業振興のための財源を確保する一方で、将来の財政負担を抑制する措置を講じていきます。
今後も限られた財源を有効活用しながら行財政改革を推進してまいりますのでご理解とご協力をお願いします。

1　令和６年度　深浦町決算総括表

（単位：千円）

会計名		歳入 A	歳出 B	形式収支 C（A-B）	翌年度繰越財源D	実質収支 C-D
普通会計（一般会計）		9,058,243	8,777,955	280,288	118,733	161,555
特別会計	国民健康保険事業特別会計（事業勘定）	1,071,102	1,069,553	1,549	0	1,549
	国民健康保険事業特別会計（直診勘定）	304,080	297,209	6,871	0	6,871
	後期高齢者医療特別会計	168,089	163,666	4,423	0	4,423
	介護保険特別会計	1,670,062	1,624,878	45,184	0	45,184
	訪問看護ステーション特別会計	17,511	16,214	1,297	0	1,297
	財産区特別会計	622	0	622	0	622
	特別会計　合計	3,231,466	3,171,520	59,946	0	59,946
合計		12,289,709	11,949,475	340,234	118,733	221,501

公営企業会計	会計名	損益計算書		貸借対照表	
	水道事業会計	給水収益	146,722	資産の部	5,332,466
		経常損益	6,802	負債の部	4,236,436
		当期純損益	8,830	資本の部	1,096,030
	下水道事業会計	下水道使用料	16,638	資産の部	4,033,315
		経常損益	6,619	負債の部	3,953,481
		当期純損益	5,246	資本の部	79,834

2　地方公共団体の財政の健全化に関する法律に規定する指標について

⑴ 健全化判断比率

指標名	算出方法	深浦町の比率 R６決算	深浦町の比率 R５決算	早期健全化基準
①実質赤字比率	普通会計赤字額を標準財政規模で割って求めます。	黒字のため該当なし	黒字のため該当なし	15.00%
②連結実質赤字比率	財産区を除く連結実質収支赤字額を標準財政規模で割って求めます。	黒字のため該当なし	黒字のため該当なし	20.00%
③実質公債費比率	年間の借金返済額等を標準財政規模等で割って算出した率の３カ年平均値。	9.6%	9.3%	25.0%
④将来負担比率	普通会計の起債残高、公営企業会計や一部事務組合の起債残高等、将来普通会計が負担すべきと見込まれる額の合計を標準財政規模等で割って求めます。	30.3%	24.8%	350.0%

⑵ 資金不足比率

資金不足比率は、公営企業会計の資金不足額を事業の規模（主に料金収入）で割って求めますが、対象会計である「水道事業会計」、「下水道事業会計」ともに資金不足はありませんでした。

3　地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられた社会保障施策経費について

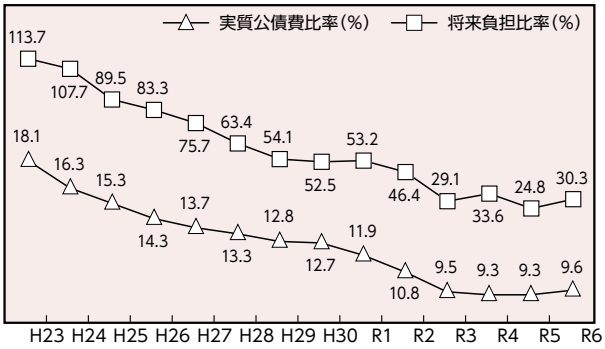
令和６年度における社会保障施策経費1,548,301千円に充当した地方消費税交付金は 109,367千円で全体の 7.1％となっています。

（単位：千円）

事業名	令和６年度決算額	特定財源 国県支出金	特定財源 その他	一般財源 地方消費税交付金（社会保障財源化分）	一般財源 その他
社会福祉（児童福祉、障害者福祉など）	742,220	507,374	8,746	28,376	197,724
社会保険（国民健康保険、介護保険）	418,427	60,709	0	44,895	312,823
保健衛生（高齢者医療、健康増進など）	387,654	75,353	24,687	36,096	251,518
合計	1,548,301	643,436	33,433	109,367	762,065

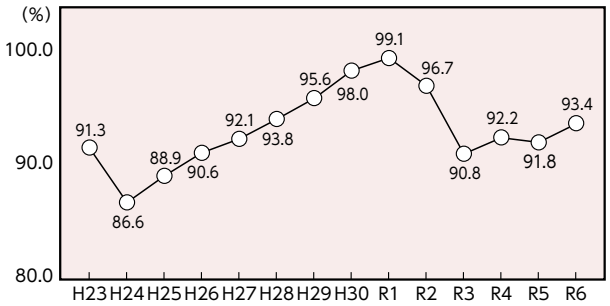
4　財政指標の推移

(1)　実質公債費比率及び将来負担比率



実質公債費比率については、平成19年度決算まで早期健全化基準（25%）を上回っており、危機的な状況にありましたが、その後公債費負担の軽減対策の実施などにより改善しています。将来負担比率についても改善傾向にあり、早期健全化基準を大きく下回っています。

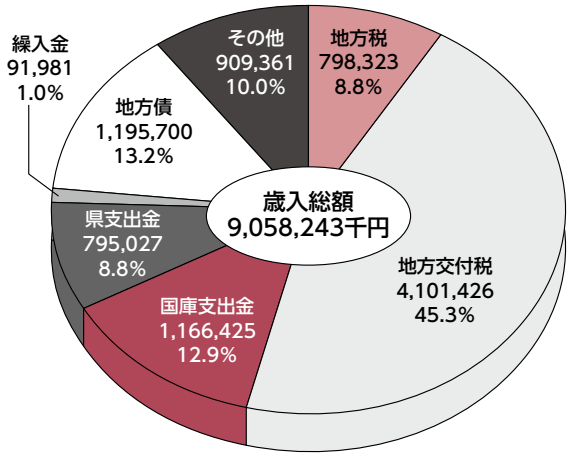
(2)　経常収支比率



経常収支比率は、財政構造における弾力性を示す指標であり、数値が低ければ低いほど財政に余裕があると評価されます。当町はこの比率が高く、余裕のない財政構造であることがわかります。健全な財政運営を行っていくためにも、引き続き行財政改革を推進していく必要があります。

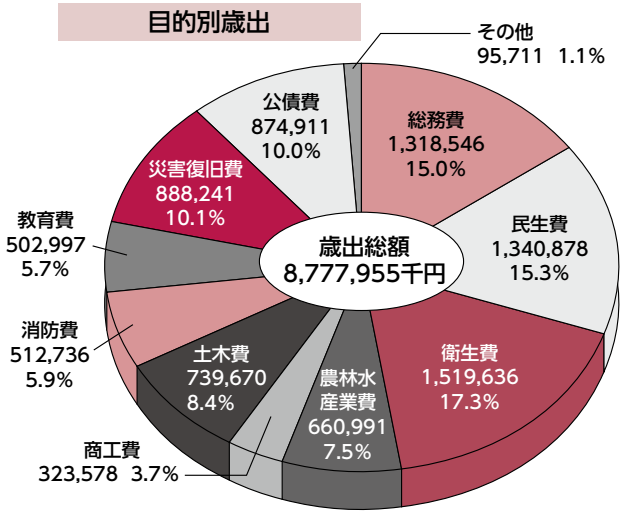
5　普通会計決算の状況

歳　　入



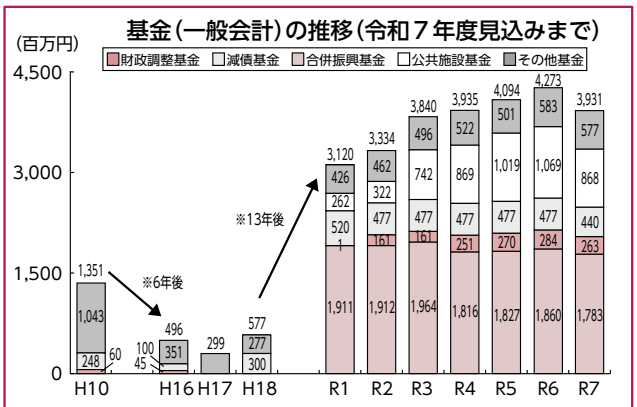
地方税や使用料、繰入金等の自主財源は、16%程度となっています。また、地方交付税が全体の約45%を占めています。令和5年度に比較して、繰入金が減少した一方で、地方税や地方交付税、地方債が増加しました。

目的別歳出

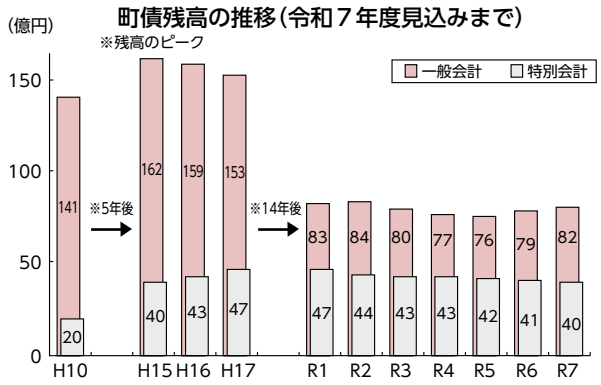


公債費（借金返済額）が全体の約10%を占めています。
また、新たな借金（歳入の地方債）が約11.9億円に対し、返済金（歳出の公債費元金）が約8.5億円ですので、一年間で借金残高が約3.4億円増加しました。

6　一般会計の基金（貯金）と町債（借金）の残高の推移



一般会計の基金はR6末で約42億7千万円となり、前年度末から約1億8千万円増加しました。財源不足に対応するため、基金の活用を続けていますが、R7末残高においては約39億3千万円と減少する見込みです。限られた財源ですので、行財政改革を推進しながら有効活用していく必要があります。



一般会計については、H15末をピークに残高は減少していますが、近年の大規模事業の実施や災害復旧事業の実施などにより、増加している状況です。特別会計については、40億円程度で推移しています。

東北学童相撲大会で21年ぶり3回目の優勝！

町内で活動している天心館（修道小学校）の子どもたちが、8月に青森県十和田市で開催された東北学童相撲大会とJOCジュニアオリンピック東北ブロック予選会（東北大会）の結果を報告するため、町長室を訪れました。

天心館は昨年の東北大会において団体戦・学年別個人戦で3位入賞を果たしていました。今年は団体戦において、昨年の結果を上回る21年ぶり3度目の優勝を果たしました。予選を全勝で突破した天心館は決勝トーナメントの初戦で優勝候補の有浦（秋田県）と対戦。2-1で勝利を収め、勢いに乗ると準決勝、決勝は3-0で相手を下しました。

東北大会を終えて、子どもたちは「中学校でも相撲を続け、全国大会出場を目指したい」「個人戦でも全国大会出場を目標に頑張りたい」と次の目標を掲げ、練習に励むことを誓いました。

東北大会優勝を報告するため訪れた天心館のメンバー

団体メンバー
先鋒　阿部　福乃介くん（6年）
中堅　櫻庭　悠　真くん（4年）
大将　小野　光太郎くん（6年）
交代選手
藤田　琉之介くん（5年）
福澤　歓　大くん（4年）

結果
予選1回戦　修道　3－0　朝暘第四（山形県）
予選2回戦　修道　3－0　荒舘（福島県）
予選3回戦　修道　3－0　渋民（岩手県）
【決勝トーナメント】
1回戦　修道　2－1　有浦（秋田県）
準決勝　修道　3－0　原町第三（福島県）
決　勝　修道　3－0　鵜飼（岩手県）

深浦町立中学校のあり方に関する提言

教育委員会は、人口減少に伴う児童生徒数の減少が顕著となっていることから、生徒にとって望ましい教育環境の充実を図るため、令和7年1月、町内各小中学校PTA役員、大戸瀬地区こども園等の保護者代表、町議会議員、地域の学識経験者など22人を委員とした、深浦町立中学校のあり方検討委員会（委員長・傳法尚弘）を設置しました。

この委員会では、令和6年度に実施した『大戸瀬中学校のあり方についての保護者アンケート』の調査結果を踏まえ、今後の大戸瀬中学校のあり方について「深浦中学校と大戸瀬中学校との統合」、「他市町への大戸瀬中学校の教育事務委託」、「現状維持」の3項目について、令和7年9月まで5回の協議を重ねました。

9月16日、これまでの協議の内容をまとめた提言書が、草創教育長へ答申されました。

今後は、教育委員会が提言書の内容を基に大戸瀬中学校の再編に向けた説明会を行い（開催場所や日程は後日お知らせします。）、今年度中に「大戸瀬中学校の再編に関する基本方針」を決定する予定です。

傳法委員長から草創教育長へ提言書を提出

提言書の内容は町公式ホームページに掲載しています。

https://www.town.fukaura.lg.jp/fixed_docs/2025092900029/

F-ミーティング

町長と町民グループが地域の活性化・住みよいふるさとづくりなど、よりよいまちづくりのために意見交換を行うF-ミーティングの第２回・第３回が開催されました。

第２回を「ライダーズクラブ深浦」と、第３回を「関婦人会」と行い、町の観光に関することや地区で感じている課題、これから挑戦してみたいことなどについて、町長と意見交換を行いました。

ライダーズクラブ深浦

8月31日、横磯地区にあるライダーハウス深浦で「ライダーズクラブ深浦」と第２回F-ミーティングを開催しました。「ライダーズクラブ深浦」は町内のライダーを中心に活動している団体で、町外に住んでいるライダーや一緒にツーリングに行きたい人など、幅広い人たちが所属しています。

工藤清典会長や初代会長の鳴海重喜さんら11人のメンバーが参加し、ライダーとしての視点から町の観光やイベントの開催について、交通・道路事情についてなどを話し合いました。

深浦町の海岸線を走る国道１０１号は信号も少なく、景色も良いことからライダーにとって絶好のツーリングスポットであることから、「バイクの町宣言を行い、全国のライダーにPRしてはどうか」という提案やJR五能線と並走できる場所があり、「ライダーに人気のスポットになるのではないか」といった意見が出されました。

ミーティングは和気あいあいとした雰囲気で行われ、多くの意見や提案が出されました。平沢町長は「行政が一方的にやるのではなく、皆さんが主役になってやっていくのが一番うまくいくと思う。皆さんの力をお借りしながら今後もまちづくりに取り組んでいきたい」と語りました。

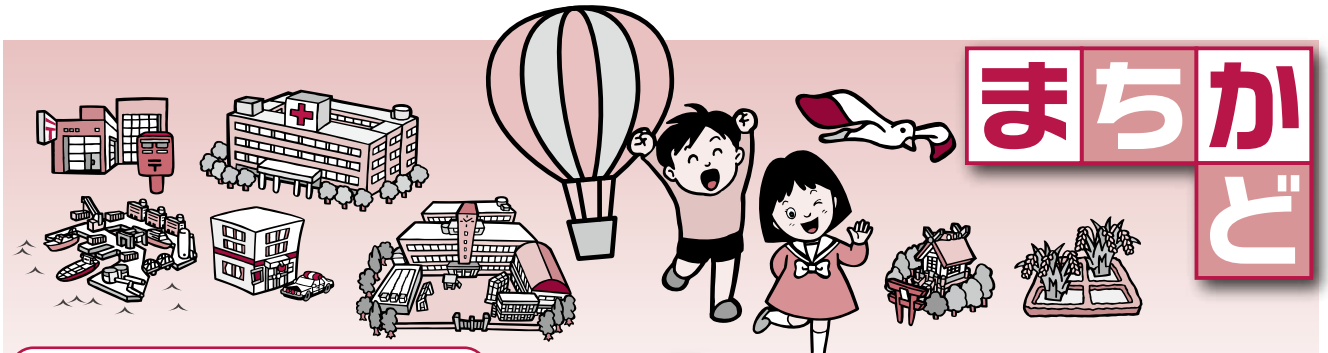
関婦人会

9月3日、関地区の集会所で「関婦人会」と第３回F-ミーティングを開催しました。関婦人会会長の中原つるえさんを中心に10人のメンバーが参加し、関の甕杉や地域の高齢化に関すること、道路の整備についてなど様々な話題について話し合いました。

関の甕杉は、近隣に駐車場や公衆トイレも整備されており、周辺には石碑も存在していて、昔から大切に守られてきたものなので、きれいに整備することはできないかという意見が上がりました。

また、地域の高齢化や少子化に関する事では、地域の子どもたちが少なくなっており、見かけることが少なくなってきたことや若者たちが町外へ出て行ってしまうことなど地域の課題が語られました。道の駅に漬物などの商品を出品している人たちも高齢化しており、作れる量が少なくなってきていることから、引き継いでくれる人を探さなければ、昔ながらの味が失われてしまうことも憂慮していました。

今回のミーティングでは、深浦町に暮らす住民として感じている不安や課題などについて、多くの意見が聞かれました。しかし、課題を解決するために「こういったことをしてはどうか」「こういうことはできないのか」という前向きな提案も多く交わされ、平沢町長からは町が行っている対策や活動を説明し、今後考えられる対策などについて関婦人会の皆さんと語りました。



まちかどウォッチング

みなさんの身近な話題・行事・出来事などの情報をお寄せ下さい。
深浦町総合戦略課　企画調整係
電話　74－2122

災害時の支援協力協定を締結しました

8/28

深浦町および鰺ヶ沢町と国土交通省東北地方整備局青森港湾事務所が、災害時の支援協力協定を締結しました。この協定は、普段は港湾の工事監督などに従事している業務艇を活用して、災害発生時に救援物資や人員の海上輸送に当たり、港湾の機能を最大限活用した支援を行うこととするものです。国土交通省が進める「命のみなとネットワーク」形成の一環として進められており、県内で初の協定締結となりました。

平沢町長は「深浦町は約78ｋｍの海岸線に沿って35の集落がある。幹線道路の寸断が長期化すると陸の孤島になってしまうため、協定締結はこの上なく心強い」と語りました。

交通安全教室が開催されました

8/29

深浦小学校で、青森県キャラバン隊のメッセージ伝達式と子どもたちを対象にした交通安全教室が行われました。

メッセージ伝達式では、宮下知事からのメッセージが読み上げられ、平沢町長へ手渡された後、ペナントの貼り付けを行いました。

交通安全教室では、白バイ乗車体験や反射材の効果体験、交通事故の衝撃を疑似体験できるシートベルトコンビンサーなど、さまざまな体験を子どもたちにしてもらい、交通安全への意識を高めました。

佐藤紅華（くれは）さんは（６年）は「シートベルトの大切さがわかった。シートベルトをしっかり着用して外出します」と感想を語りました。

栄養チャージ！お出かけサポート講座

9/1

深浦町保健センターで、弘南バスの乗り方教室と元気に過ごすための食事についての講座が２部構成で開催されました。

第１部の弘南バスの乗り方教室では、基本的なバスの乗り方や注意点について説明を受けた後、ＩＣカード「メゴイカ」と実際に運行されているバスを使った乗車体験が行われました。

第２部の講座では、健康推進課の柏倉栄養士から元気に過ごすための食事について、バランスの良い食事をとるためのポイントなどの説明を受けました。その後、食生活改善推進委員会が作った乳そうめんや簡単に作れる野菜スープなどの試食を行いました。

見入山観音　清掃活動

9/6

松原地区で見入山観音の清掃活動が行われました。見入山観音は、津軽三十三観音霊場に指定されており、岩山の断崖にある洞窟に見入山観音がおさまっています。

清掃活動は、毎年、見入山観音の神楽に合わせて行われており、地域の住民たちは本堂やふもとにある観音像の清掃、付近の花壇の整備、草刈りなどを手分けして行いました。

住民の皆さんは「地域の人たちを守ってもらっているので、きれいにしたい」、「きれいになって、観光客や来てくれる人たちに喜んでもらえればうれしい」と語りました。

海の安全安心守るために

9/10

海難防止技術競技会が、青森市の飛鳥漁港で開催されました。

この大会は、海難事故の撲滅を目的に「救難意識の高揚」「救難技術の向上」「救難所活動の活性化」を図るために毎年行われています。

今年は、県内６つの救難所から約70名が参加し、救難技術を競い合いました。深浦町からは、新深浦町救難所の北金ヶ沢地区漁業者８名が、整列競技、心肺蘇生法競技、消火競技の３種目に出場しました。同救難所は、船上で培ったチームプレーを発揮し、技術の正確さと素早さが評価され、整列競技と消火競技の2つで見事1位に輝きました。

大川さん、100歳を迎える

9/16

大川健五郎さんが100歳を迎えられ、「しらかみのさと」を訪れた平沢町長から、長寿を祝う顕彰状と記念品を受け取りました。

大川さんは1925（大正14）年北金ヶ沢生まれ。子供３人、孫７人、ひ孫７人にめぐまれました。長寿の秘訣を聞かれると「健康に気を配り、くよくよしないで前を向いて生きていくことが大切」とにっこり。

顕彰状を受け取った大川さんは「今日は本当にありがとうございます。おかげさまで元気です。」と感謝の言葉を述べました。

９月５日に100歳を迎えた大川さんは、家族に囲まれ記念撮影をすると「みなさんからいろいろと親切にしてもらって、幸せだ」と笑顔を見せていました。

林業体験学習を開催しました

9/17

修道小学校の3・４年生16人が、林業や地域の森林について学びました。

今回の林業体験学習は、津軽森林管理署、津軽白神森林生態系保全センターと深浦町の共催で実施され、子どもたちは４つの班に分かれて、植物観察（葉っぱ探し）や育樹体験を行いました。

植物観察では、スギやミズナラなどの葉っぱを班の仲間と協力して探し歩きました。育樹体験では、のこぎりを使用して除伐作業を体験しました。子どもたちはスギ林に生えている雑木を次々と伐り倒していきました。

子どもたちは「植物を見つけるのが大変だった」、「のこぎりで木を切るのが楽しかった」と感想を語りました。

災害用ストーブが寄贈されました

9/18

青森県西部郵便局長会西津軽部会から災害用ストーブが町に寄贈されました。これは、郵便局窓口で町民と会話をしていた中で、災害に対する不安の声があったことから、災害時に使用するストーブを町へ寄贈することになったものです。

小田桐部会長は「自然災害はいつ発生するかわからない。今回は災害用ストーブを寄贈させていただいた。ぜひ活用してほしい」と町長へ目録を手渡しました。

町長は「災害に対して準備を進めているなかで大変ありがたい寄贈だと思っている。引き続き、町の取組にご協力いただきたい」と感謝の言葉を述べました。

目録を手渡す青森県西部郵便局長会西津軽部会の方たち

稲刈り収穫体験

9/24

深浦小学校５年生の児童14名が稲刈りを体験しました。

晴れわたる秋空のもと、舮作地区にある村上哲也さんの水田に集まった児童は、「手を切らないように頑張ります」と元気にあいさつし、さっそく刃先がギザギザの稲刈りかまを手に、黄金色に実った“はれわたり”の稲刈りを始めました。

児童は慣れない作業に悪戦苦闘しながらも、一株一株を丁寧に刈り取り、刈った稲を麻ひもで束ね、田の“クロ”（畦）に穂先をそろえて並べるまでを体験しました。秋らしいさわやかな気候の中、動くと汗ばむ児童の姿も見られ、体験後には「稲刈りは楽しかったけど疲れた」と笑顔で話していました。

「認知症と共に生きるまち」づくりに関する覚書を締結しました

9/26

深浦町と株式会社いちいが、「認知症と共に生きるまち」づくりに関する覚書を締結しました。株式会社いちいは、深浦町を含む津軽地方で調剤薬局６店舗を運営しています。この協定は、相互に連携し、認知症の早期発見、治療、生活支援などの取組を強化・推進するものです。締結式には、平沢町長、吉岡深浦診療所所長、一井専務取締役が出席し、覚書に署名しました。

平沢町長は「町全体が認知症を理解し、支援に携わる人たちの活動を支えていきたい」と語りました。

覚書を交わした平沢町長（左）と一井専務（中央）、吉岡所長（右）

平沢町長へ目録を手渡す明治安田生命青森支社五所川原営業所の菱沼所長

明治安田生命から寄付をいただきました

9/29

明治安田生命保険相互会社から深浦町へ町民の健康増進に役立ててほしいと寄付金が贈呈されました。

明治安田生命保険相互会社では「私の地元応援募金」として、従業員募金と会社からの寄付を合わせたものを、支社・営業所などが日頃お世話になっている自治体などへ寄付しています。

今年、町内３か所で開催された深浦けんこう講演会において、血管年齢測定や自律神経測定、ベジチェックなどの健康測定にご協力いただいており、町民の健康推進に貢献していただいています。

深浦診療所つうしん No.65

労働災害で最も死者が多い業種は何？

深浦診療所　所長　吉 岡 秀 樹

毎日のように仕事中の事故などによる死亡者のニュースを耳にします。

令和５年の労働災害死亡者数は755人（厚生労働省発表）となっていて、これでも過去最少なのだそうです。

最も死亡者数が多い業種はなんだと思いますか？

同発表によると、建設業が223人、製造業が138人、陸上貨物運送が110人、林業が29人となっていますので、建設業が一番多いように見えますが、実は異なります。

厚生労働省の発表は、「所轄労働基準監督署が調査により死亡労働災害を把握した際に作成する死亡災害報告により集計したもの」に限られています。つまり、労災事業場だけの統計なのです。

深浦町に多い、農業、漁業といった個人事業者の統計は反映されていないのです。

農業の死亡者数は、農林水産省が別に統計を取っていて、令和５年の農作業事故死亡者数は236人です。

漁業の死亡者数は、水産庁発表が別に統計を取っていて、令和５年の漁業における死者・行方不明者数は75人です。

それでは、それらを比較して表にして比較してみましょう。

	建設業	製造業	陸上貨物運送	林業	農業	漁業
就業人口	約480万	約1000万	約85万	約4.5万	約135万	約13万
死亡者数	223	138	110	29	**236**	75
就業者1万人当たりの死亡者数	0.5	0.1	1.3	**6.4**	**1.7**	**5.8**

死亡者実数としては、農業が最も多く、就業者数当たりにすると、林業、漁業、農業が危なそうだとわかります。

職員50人以上の事業場では、「産業医」を嘱託または専属で雇用することが法律で定められています。

産業医は、健診結果やメンタルヘルスの問題だけではなく、騒音や照明や気温といった作業環境、化学物質の扱い、腰痛を防ぐ作業方法などの環境医学的・人間工学的なアドバイス、有害ガスや粉塵対策のアドバイスもします。

農業、漁業、林業の方々が個人的に産業医を雇うことは難しいと思いますが、事故や死亡者を減らすためには、産業医的な役割が不可欠です。

深浦診療所では、産業医資格を有する医師もいますので、その役割を担うことができます。病気に関することだけではなく、作業環境に関することなど、何かしらお役に立てることもあると思います。お気軽にご相談ください。

【お知らせ】

〇マダニによるSFTF(重症熱性血小板減少症候群）について。今年令和７年７月に秋田県由利本荘保健所管内と北海道札幌市で感染患者が確認されました。まだ青森県では確認されていませんが、マダニに刺されて数日後に発熱、頭痛、筋肉痛などがあれば、医療機関を受診するようにお願いします。

〇深浦診療所では、10月から今年度のインフルエンザワクチン接種と新型コロナウイルスワクチン接種を開始しました。多くの方々の接種をお待ちしています。

深浦町公民館事業を開催しました!

小学生の体験学習を開催！

青少年教育事業の一環として、小学生を対象に、夏休みを利用して放課後児童クラブレッツ３教室（深浦小学校・修道小学校・いわさき小学校）で環境学習「このごみはどうなるの？」、食育講座「お菓子をつくって食べよう！」の体験学習を開催しました。

▼牛乳パックを利用したコマづくり（南教室）「かっこいいコマをつくろう！」

▲ごみはどのように処理される?(北教室)「私も家でごみの分別やってみよう！」

【環境学習】

講師：あおもりアースレンジャー　世永　恵美子　氏
共催：NPO法人　青森県環境パートナーシップセンター
（担当：工藤真琴　氏）

初めに講師の世永さんから、道路に捨てられたごみの写真を見て「これは何ですか？」の問いかけから学習が始まりました。本来ならきちんと分別され、適正に処理されるごみ。中にはリサイクルされ新しい製品に生まれ変わるものもあります。「これは何ですか？　これは本当にごみですか？」を考えながら、ごみ分別の必要性を再認識しました。

最後に、牛乳パックを利用したコマづくりにチャレンジ。誰が一番長く回せるか競争では大盛り上がりでした。

▼お菓子ができたので袋詰め（中央教室）「早く試食した～い!」

▲お菓子づくり　意外と簡単!?(南教室)「美味しくな～れ」

【食育講座】

講師：ふかうら達人倶楽部　大川　雅　氏

自分でお菓子を作って食べよう！　作り方を覚え、家族みんなに食べてもらい、みんなを笑顔にしよう！とお菓子づくりに挑戦しました。

お菓子づくりでは、講師の大川さんからレシピの説明を受け、それぞれの班が協力し合い、元気いっぱいお菓子づくりに取り組んでいました。

出来上がったお菓子をみんなで美味しくいただき、楽しく講座を終了しました。

※お菓子づくりのレシピは、町ホームページに掲載していますので、ご活用ください。

出前講座「親子ふれあい教室（岩崎地区）」開催！

家庭教育事業の一環として、幼児を持つ親子を対象に「親子で惣菜パンをつくろう＋絵本で遊ぼう！」を８月31日（日）深浦町岩崎ふれあいと創造の館で開催し、８家族27人が参加し会場は大賑わいでした。

▼美味しくできたまたつくろうね

▲愛情込めて「美味しくな～れ」

【惣菜パンづくり】

講師：ふかうら達人倶楽部　大川　雅　氏

惣菜パンづくりでは、「お子さんと一緒に楽しくパンづくりに挑戦しましょう！」を合言葉に、エプロンを身に着けたかわいい職人の大活躍で美味しいウインナーとコーンなど具だくさんの「惣菜パン」が焼き上がりました。その出来栄えに親子は大満足！

※惣菜パンづくりのレシピは、町ホームページに掲載していますので、ご活用ください。

小野さん(右)「パンダくんのおにぎり」読み聞かせに聞き入る親子

お母さんの読み聞かせにお隣から参加「ねずみくんのチョッキ」は人気の絵本

【絵本で遊ぼう】

読み聞かせ：子ども司書
小野　結衣花　さん（修道小４年）

絵本で遊ぼうの小野さんの読み聞かせでは、だんだん物語の世界に入って行くなど親子で真剣に聞き入っていました。親子の読み聞かせでは、絵本のお代わりをおねだりするお子さんもいました。

□問合せ先　ふかうら文学館　TEL 84－1070

□問合せ先　深浦町公民館　TEL 74－2031

進め Forest 協力隊!!

協力隊通信 vol. 3

深浦町地域おこし協力隊　櫻井 義晃（さくらい よしてる）

9/20（土）、大間越御山参詣「白神山かけ」のご神事に参加させていただきました。

白神岳には白神山地の核心地域に近づけることから2回ほど登山経験があり、白神山地の魅力に惹かれた私としては是非参加したく、関係者の方に参加したい旨を伝えた結果、許可をいただき受け入れてくれました。

関係者の方々には大変感謝いたします。

今回大間越地区の伝統行事に参加することで土地の文化や歴史と触れ合い、また大間越郷土芸能保存会の方々と会話する機会もいただくことで、より一層深浦町を感じることが出来ました。ご神事は関係者の方々と一体となり行うことで、空気感や場の暖かさを体感することが出来、とても心地良く無事に終えることが出来ました。因みに私の場合、地元では子供の時は伝統行事に参加していましたが、社会人になって地元を出てからは伝統行事への参加は遠ざかってしまったかなと・・・・・。

私見ですが、伝統行事に参加することで日本人としての心のふるさとを感じることが出来るのかなと思いました。

深浦町での伝統行事やイベント等ありましたら、私に参加の声をかけていただければうれしいです。

津梅川で身を清める

登山口近くのご神木に手を合わせる

防災コーナー

青森県内で地震津波避難訓練を行います。

この訓練は、県が令和６年度から５カ年計画として策定した「あおもり防災チャレンジ」事業として位置付けているものです。全県でシェイクアウト訓練と各自治体で避難訓練等を実施します。

「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震津波対策特別強化地域」に指定されている深浦町も県から指定された訓練と町計画の訓練を行います。

令和７年度深浦町地震津波避難訓練

11月５日　(水)　10時　～　12時30分

時間	災害想定・訓練	場所	行動内容
10:00	緊急地震速報	深浦町全町 ※シェイクアウト訓練(身体保護訓練)は全県で行います。	Jアラートが配信されます。 身を守る行動(机の下に隠れる、頭を押さえる等)を取ってください。
10:01	地震発生		
10:03	大津波警報発令	大戸瀬地区緊急指定避難場所等	津波被害の恐れがある場所にいる人は高台に避難して下さい。
10:10	津波到達		避難した方は警報が解除されるまで待機して下さい。
10:20	大津波警報解除		訓練終了となります。 防災セミナーに参加いただける方は北金ヶ沢総合防災センターに移動してください。
10:40	避難所受付訓練	北金ヶ沢 総合防災センター	防災セミナー参加者を避難者役として受付訓練を行います。
11:00	防災セミナー		講演後、段ボールベッド、簡易トイレの組立を体験できます。
1215	炊き出し試食		おがずクラブが炊き出し訓練で調理した豚汁を食べましょう。

※10:03以降の訓練は大戸瀬地区で実施します。

■問合せ先　総務課　消防防災係　0173-74-2112（直通）

役場の窓口を紹介します

【福祉課　子育て支援係】

今回は福祉課の子育て支援係で行っている児童手当などの各種手当や医療費助成制度などについて紹介します。

◆各種手当

事業名	内容	支給時期
児童手当	０歳から高校生年代までの児童を監護する者に対し、０歳から3歳未満の第１子・第２子は１人あたり月15,000円、３歳から高校生年代の第１子及び第２子は月10,000円、第３子以降は年齢問わず月30,000円を支給します。	偶数月の年６回
児童扶養手当	父又は母と生計を同じくしていない児童を養育している場合や、父又は母が心身に障害がある場合に、その児童を養育している父又は母（又は養育者）に対して児童が18歳に達する年度末まで手当を支給します。 ※児童が政令で定める障害を有するときには、児童が20歳に達するまで支給します。	奇数月の年６回
特別児童扶養手当	精神又は身体に中度以上の障害を有する20歳未満の児童を監護している父又は母、もしくは父母にかわって児童を養育している方へ支給します。	4月・8月・11月の年３回

◆医療費助成

事業名	内容
子ども医療費	健康保険に加入している子どもが、医療を受けた場合の保険診療分に係る自己負担額を助成します。 対象年齢：０歳から18歳まで（高等学校卒業相当まで）
ひとり親医療費	ひとり親家庭(母又は父及び子)に対して、医療費の保険診療にかかる自己負担分を助成します。 ※父母については１医療機関につき１月1,000円の自己負担が有ります。

◆放課後健全育成事業

事業名	内容
レッツ！ふかうら児童クラブ	共働き家庭などの留守家庭や家族の介護等で児童の面倒をみることができない世帯の児童を対象に放課後等に適切な遊びや生活の場を提供しています。

【活動場所】

- 「レッツ！ふかうら」北児童クラブ（修道小学区）……大戸瀬支所　多目的ホール
- 「レッツ！ふかうら」中央児童クラブ（深浦小学区）……深浦中沢　さくら館２F
- 「レッツ！ふかうら」南児童クラブ（いわさき小学区）…岩崎支所　社会文化会館２F

■お問合せ先　福祉課　TEL　74-2117

F-ミーティング
実施グループ募集中！！

深浦町のこれからをみんなで語り合ってみませんか？
町長と地域の活性化・住みよいふるさとづくりなど、よりよい町づくりのための意見交換を行いたい5～10名程度のグループを募集しています。興味のある方は申込・問合せ先までご連絡ください。

□申込・問合せ先
総合戦略課　TEL　74-2122

平沢町長が、深浦町の魅力を発信するF-tube！
深浦町の魅力が伝わるチャンネルを目指していきますので、ぜひチャンネル登録をよろしくお願いします。

「アオーネ白神十二湖」で、秋の思い出を作りませんか？

十二湖の美しい紅葉散策を楽しんだあとは、広大な芝生の遊具広場へ。アスレチックやターザンロープ(新登場)、幼児向け遊具も充実しており、お子さまも大満足！レジャーシートを広げて、みんなでピクニックをするのもおすすめです。

遊び疲れたら、レストラン「アカショウビン」でランチタイム
自然の中で思いっきり遊んで、心もお腹も満たされる一日を。

アオーネ白神十二湖
深浦町大字松神字下浜松14
お問い合わせ・ご予約は
0173-77-3311
※8:30～17:00
公式HPはこちら▶

通夜情報・お悔やみ時のマナー・知識等が配信されます！　＊従業員募集中

LINE 公式アカウント

スマホのカメラかLINEで読み取り「友だち追加」して下さい（無料）

＊ 誰が登録したのか当社からは分からないので安心して下さい

株式会社 深浦葬祭
Fukaura Funeral Service

家族葬空間
ファミリーホールふかうら

式　場：２会場（小・中）
霊安室：２部屋（終日）
その他：お預かり安置専用部屋（１部屋）

電話(74)4536　FAX:74-4546

たけくま動物病院
TAKEKUMA SMALL ANIMAL HOSPITAL

秋田県能代市藤山114番地
TEL 0185−89−2666
http://www.takekuma-vet.com/
たけくま動物病院　検索

入院施設有
往診快諾

◎診療時間

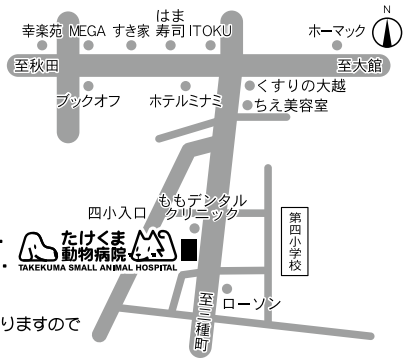
		月	火	水	木	金	土	日	祝日
午前	9:00～11:30	○	○	休診	○	○	○	○	10:00～11:30
午後	3:00～5:30	○	○	休診	○	○	3:00～4:30	休診	1:00～2:30

受付時間は終了の30分前までです

「思いやりの心」と「明るく誠実に接する」動物病院を目指しています。
狂犬病予防注射は病院で随時接種できます。

■ペットホテル有
■避妊・去勢手術随時受付
■狂犬病・フィラリア・混合ワクチン予防実施
■各種検査、健康診断（血液・レントゲン・超音波・内視鏡・心電図等）

◆診療時間が変更になる場合がありますので電話等で確認してください



空き家でお困りの方はご相談ください

空き家バンク登録申請お手伝いします

面倒な書類集めや書類作成は、グットイグナルにおまかせください！

空き家バンク登録者成約者増えています！

〈ご相談の際は、固定資産税課税明細書をご用意ください〉

宅地建物取引業　青森県知事（1）第3641号
グットイグナル
代表　山崎　麻美
〒038-2504
深浦町大字北金ケ沢字塩見形272-14
TEL:0173-82-0813　FAX:0173-82-0814
公式サイトはこちら

「農地の所有権移転・地目変更・転用許可申請」・「遺産分割協議」等々
行政事務にかかわる「お悩み」のことについて、お気軽にご相談を！！

行政書士　岩谷 司 事務所
【青森県行政書士会所属】

住所　038-2501 青森県西津軽郡深浦町大字柳田字築棒沢133番地11
電話・FAX　0173-76-2753

Sunset Stage ～夕焼けに描く　ぼくの・わたしの夢～

何かに一生懸命取り組み、夢に向かって頑張っている子どもたちを広報ふかうらで紹介します。
「好きなこと」「得意なこと」「頑張っていること」と「将来の夢」を教えてください。
対象や応募方法は次のとおりです。掲載された人には「ゆうひくんタオル」をプレゼントいたします。皆さんからのご応募をお待ちしております。

○対　　象：町内在住・在学の小・中・高校生
○応募方法：子どもの氏名（ふりがな）、学校名（学年）、保護者の氏名、保護者の電話番号と、上記の「将来の夢」などについて100字～200字程度で記載し、対象者の顔写真や頑張っている姿の写真を添付して電子メールで提出してください。掲載候補になった人へ折り返しご連絡いたします。
提出先メールアドレス：kouhou@town.fukaura.lg.jp
※メールの件名に「SunsetStage」と記載してください。

留意事項
- すべての応募者が掲載されるわけではありません。
- 掲載候補になった場合、写真撮影や取材に伺う可能性があります。
- 応募完了のメールはお送りしません。
- 投稿者に対する投稿料などの謝礼は発生しません。
- 応募される方の個人情報は、この企画以外には使用しません。

こんなに元気です！

11月生まれのお子さんの写真を募集します！

問合せ先　総合戦略課　TEL 74-2122
E-mail kouhou@town.fukaura.lg.jp

◆対　　象　令和７年11月に１～５歳の誕生日を迎える町内在住の子
◆掲載内容　子供の写真、氏名(ふりがな)、住所(地区のみ)、生年月日、お子さんに一言メッセージ（【例】「元気に育ってね！」など）
◆応募方法　郵送または持参の場合：プリントした子供の写真1枚に①子供の氏名（ふりがな）②生年月日③性別④住所⑤保護者名（広報には掲載しません）⑥電話番号⑦お子さんに一言メッセージを記入したものを添えてください。メールの場合：件名に「こんなに元気です」と記入し、本文に上記①～⑦を記入のうえ、写真データを添付して送信してください。**応募締切は10月27日(月)**です。

お詫びと訂正

９月12日発刊の広報ふかうら９月号14ページに掲載した記事において、一部誤りがございました。

○14ページ「海辺の朗読音楽会2025が開催されました」の記事内で「五十嵐あすかさん」とありますが、正しくは**「五十嵐あさかさん」**です。

以上のように訂正し、ここに謹んでお詫び申し上げます。

公共施設敷地内

子どもを受動喫煙から守る！

全　面　禁　煙

公共施設敷地内とは庁舎内（館内）、通路、駐車場並びに駐車中の車内及び歩道なども含みます。
なお、加熱式タバコ、電子タバコ等についても同様ですのでご遠慮ください。何卒ご理解とご協力をお願いします。

深浦町

稲　見　塗　装　店

塗り替え住まいのリフォーム
電話で簡単見積もり
高齢者　　１０％割引
信頼・安心の保証書付き

深浦町大字北金ヶ沢
TEL　0173-76-3064
FAX　0173-76-3074
携　帯　090-2021-7121

子どものための英会話教室を開催しており参加者を募集しております！（無料）

フィールドワークを意識して遊びながら楽しく英会話を学びます。今夏は、アオーネ白神さまにてお泊り英会話夏合宿も催行いたしました。

対象者　小学生
場　所　特別養護老人ホーム桃の木
日　時　毎週火曜日　16：00から　1時間ほど
飲み物と軽食を提供します
連絡先　TEL 0173-84-1630

素読音読教室も開催中です。
古典や百人一首を繰り返し音読すると、スイッチが入るように言葉やフレーズがでてきて、自然と暗唱できるようになります！
※社会福祉法人治省会と株式会社ユリの花による協働の社会貢献活動です。

町民文芸

～深浦俳句会～

田一枚残して釣瓶落かな　蒲田吟竜

溜息も言葉のひとつ秋に入る　坂本りき

戦争の四方山話秋の夜　田浦恵美子

人生を思へば釣瓶落しかな　池田郷太郎

新米を優しく磨ぐる妻ごころ　石田かつら

本家よりいまも新米どんと来る　草野力丸

編・集・後・記

今年で3回目の開催となったアオーネ白神十二湖クラフト展へ今年も取材に行ってきました。残念ながら2日目は荒天が予想されたため中止となりましたが、初日は天候にも恵まれ、多くの人が来場していました。熱気球搭乗体験も行われ、白神山地から登る朝日を見ることができた人もいたそうです。

取材をしながらクラフト作家の作品を眺めているのですが、本当にすごいなと毎年思います。木工や布製品、ガラス細工など、どの作品もとても手が込んでいて、こんな作品を作るクラフト作家の人たちはすごいなと、手先が不器用かつセンスのない私は一つ一つの作品に驚かされっぱなしでした。

戸籍の窓

7月21日～8月20日までの戸籍届出

お誕生おめでとう

野呂惺月（しずく）（慎也 志保）驫木

おくやみ申し上げます

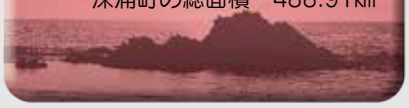
坂入和子（61）6区
野呂ひとし（72）驫木
木村秀一（88）驫木
野呂タキヱ（90）驫木
七戸昭（83）松神
吉田金一（60）風合瀬
坂﨑スズエ（90）風合瀬
舘口久雄（79）長慶平
野呂雅夫（77）驫木
熊谷たみゑ（98）黒崎
笹森りつ（95）正久
小山内則子（67）岩坂
藤澤柾明（73）関
山本生之助（90）田野沢

深浦町の人口と世帯

《9月末日現在》（　）内は前月比

男 ……	3,149人	（－ 9）
女 ……	3,482人	（－ 3）
計 ……	6,631人	（－12）
世帯数	3,450世帯	（－ 7）

深浦町の総面積　488.91㎢



広報ふかうら
10月号
No.247

ちびっこチャンピオン

「芸術の秋　僕・私のお月様」

きらら保育園のなかよしたち

（左から）

さとう　くうがくん（5さい）
さかい　みなつさん（6さい）
かめかわ　みつきさん（6さい）
かわぞえ　は　くくん（6さい）
こむろ　あおいくん（6さい）

このコーナーでは、元気いっぱいな園児達の作品をご紹介します。

深浦町の花

福寿草

深浦町の木

橅

深浦町の鳥

カモメ

こんなに元気です！

このコーナーでは誕生日を迎えたチビッコ達をご紹介します

庭野　碧結（あむ）ちゃん
（大間越）R4／10／13生
「これからも元気に
たくさん遊ぼうね♪」

読者投稿掲載ページ　わぁんどのひろば

わぁんどのひろばとは…

皆さんが撮影した写真や制作した作品などを広報ふかうらへ掲載してみませんか？
細かいルールはありません。思い出の写真やくすっと笑える写真、渾身の力作、昔懐しい昭和・平成の写真、日常の風景や一コマなど、思い思いの写真を投稿してください。
応募方法は以下のとおりです。皆さんからのご応募をお待ちしております。

○メールの場合；件名「わぁんどのひろば」と入力し、本文にコメントとペンネームを入力したうえで、掲載してほしい写真を添付して次のメールアドレスへ送信してください。
メールアドレス：
kouhou@town.fukaura.lg.jp
○郵送または持参の場合：プリントした写真とコメント、ペンネームを記入したものを添えてください。

留意事項

・写真のご応募をもって、人物の場合は写っているご本人（未成年の場合は保護者）、ものの場合は著作権者（作品の制作者等）から、広報ふかうらへの掲載について、同意をいただいたものとします。
・すべての応募者が掲載されるわけではありません。・応募完了のメールはお送りしません。
・投稿者に対する投稿料などの謝礼は発生しません。・応募される方の個人情報は、この企画以外には使用しません。

発行／青森県深浦町　編集／総合戦略課企画調整係
☎0173－74－2111（代表）
ホームページアドレス　http://www.town.fukaura.lg.jp/